

# 河合サテライト通信第43号

2010年2月3日

学校法人 河合塾 営業企画部

大学入試センター試験から約半月が経ちました。そして、自己採点結果から志望校への出願をしていることと思います。河合塾の調査によれば、不況を反映して、今年も大学受験の傾向は「安・近・少」とのことです。つまり、安(学費・受験費用が安い)・近(身近にある)・少(受験校数の減少)の傾向がより顕著になっています。したがって、自宅から通学できる地元大学で、できれば国公立大学、との希望が強まっています。安全圏だと思っていた大学が意外に狭き門になることもありますので、気を引き締めて、受験に臨んでください。

〈編集担当：高瀬 優〉

## 1. 2010年の大学入試は、まだ終わっていません！（高3生対象）



### ①国公立大二次試験を受験する人へ

河合サテライト講座を受講中の高3生の皆さん！先日のセンター試験では、日頃の学習成果を発揮できましたか？もう、国公立大学については出願期間が終わってしまいますね。国公立大二次や私大の出願先を決定するために、色々なデータを参考にして、検討されたことでしょうか。ただ、今までセンター試験対策を中心に受験勉強を続けてきた皆さん方は、**センター直後から、何となく脱力感に襲われてしまい、二次対策の取り組みが甘くなりますので、気持ちを切り替えて、過去問を解き、不得意分野対策をするなど仕上げを急ぎましょう。**

### ②センター試験で、大きなミスをしてしまった人へ

次に、センター試験で大きなミスをしてしまって、自己採点の結果、国公立大への出願を諦めた人もいます。しかし、**私大の一般受験への出願をしているならば、そのチャンスを活かすべく、過去を振り返って悔やむ暇などありませんよ。気持ちを切り替え、しっかり対策学習を重ねましょう。**学校に行くと教室には、推薦入試などで合格した人がノンビリ暇をつぶしていたりするし、今後はセンター試験で私大合格を手に入れた人たちが続々現れるので、自分ひとり取り残された気持ちになり、「あ～！浪人するかもなあ・・・」と悲しくなります。そんな寂しい気持ちの皆さんは、**最後まで諦めないで、元気を出して、前向きになって、次のチャンスを活かしましょう！**

### ③復活のチャンスを見つけよう！

希望の大学はないかもしれないけれど「**復活のチャンスがほしい！**」と願っている皆さんは、弊塾刊行「**Guideline 2010 1・2月号**」(左上写真)を在籍塾や高校の進路指導室で、先生に見せてもらってください。この情報誌には『**2月15日以降に出願できる私立大・短期大学**』一覧が特集記事として**一挙掲載**されています。難易ランクが実力相応な大学で自分の入りたい学部があれば、**とにかく出願してみたいかがでしょうか？**09年度結果では、倍率2.0未満の大学・学部も多々ありますので、**最後のチャンスとして活用できる**と思います。**2月中の出願ならば、まだ選択肢の幅は広がっています。全国的知名度の高い中堅私大、地元の信頼度の高い地方私大など、まだチャンスあります。**

そして、この際少しでも関心のある私大の入試要項・願書をどんどん請求してみましょう。自分が納得できる内容ならば受験しましょう。要項・願書の請求には、弊塾関連の大学受験総合情報サイト**52school.com**がたいへん便利です。もちろん、携帯電話からアクセスできます。携帯電話での手順は、まず、**http://52s.jp**にアクセスし、トップ画面から『**大学資料請求**』を選択し、後は画面の指示に従って、必要事項を入力するだけです。第一志望にこだわらない人、どうしても浪人を避けたい人は、最後まで諦めないで、すばやく意思決定し、行動し、前進していきましょう！

## 2. 2010年大学入試合格者の体験コメントを募集します。

2010～11年度前半にリリースする 河合サテライト講座のパンフレットやチラシに掲載する「合格者のメッセージ」コメントを募集します。採用分には図書カード3,000円進呈。応募要領等は在籍塾の先生にお問い合わせください。

☆今月もご愛読いただき、ありがとうございます。